

# ところざわ 市議会だより

平成21年（2009年）10月30日／年4回発行  
発行／所沢市議会 編集／議会報・図書室委員会  
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1



第152号



■三ヶ島小学校5年生が田んぼの  
稲刈りを体験しました。（糀合）

## 一般質問に 対面型の 質問席を 設置・ 一問一答方式を 導入

### おもな内容

- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| ◆第3回（9月）定例会 おもな議案の概要    | ページ |
| 9月定例会の動き、議案に賛成×反対します    | 2～4 |
| ◆市政に対する一般質問             | 4～7 |
| ◆可決された意見書、閉会中の議会活動から    | 7   |
| ◆請願・陳情審議の結果、市議会ココ3か月 ほか | 8   |

## 平成21年 第3回定例会（9月3日～9月18日）

質問・答弁は要旨を掲載しています。会議録は作成後、市立図書館、市政情報センター市役所1階他で閲覧できます。

20議案中、意見が分かれた議案に対する会派の態度 ○ 賛成 × 反対 ― 採決に加わらず	市民クラブ	公明党	日本共産党	会派「翔」	民主ネットリベラル	自由民主党	民主党	共 生	会派「礎」	結 果
	(7人)	(6人)	(6人)	(4人)	(4人)	(3人)	(2人)	(1人)	(1人)	
平成21年度所沢市一般会計補正予算	○	○	×	○ 3人 ×1人	○	○	○	×	○	原案可決
所沢市狭山湖駐車場の指定管理者の指定について	○	○	×	○ 3人 -1人	○	○	○	×	○	可 決

平成21年 第3回(9月) 定例会

# 議案を可決しました

20件

## おもな議案の概要

平成21年第3回(9月)定例会は、9月3日から18日までの16日間の会期で開催されました。市長からは、一般会計補正などの予算関係5件、所沢市街づくり条例の一部を改正する条例制定など条例関係5件、決算の認定が12件など、計32件の議案が提出されました。

この議案のうち、決算の認定12件を9月定例会後の閉会中の継続審査とし、その他の議案をすべて可決しました。

議員からは決算特別委員会を設置する議案(3ページ下段参照)を含む3件の議案が提出され、いずれも可決しました。

本定例会から、一般質問において、質問席の設置(左写真:議席の最前列中央部分)や一問一答方式を正式に導入しました。

### 予算関係

補正予算に関する議案については、一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計ほか計5件でした。

一般会計の補正については、33億5,526万1千円を増額し、補正後の予算総額は、871億9,785万5千円になりました。

#### 財政調整基金積立金

8億2,263万円

平成20年度決算が確定したことで、前年度繰越金を財政調整基金に積み立てるものです。

#### 女性特有のがん検診推進事業

1億20万5千円

特定の年齢に達した女性にクーポン券を送付し、子宮頸がん・乳がんの検診費用を助成します。

### 条例関係

条例の一部を改正する議案5件が提出され、いずれも可決されました。

#### 所沢市街づくり条例の一部を改正する条例

平成16年10月に施行された「所沢市街づくり条例」について、その後の社会経済状況の変化や施行

#### 消防広域化事業

85万円  
近隣4市と消防広域化の検討を図るため、当市の消防本部内に検討組織の事務局を設置し、消防広域化推進事業を実施します。



▲検討組織本部が置かれている消防本部

#### 消防組織法第36条には、市町村の消防は国の管理に服さないとある。広域化との整合性はとれているのか。

県が推進するのは、あくまで自主的な広域化である

### 工事契約財産取得

状況等を勘案し、改正する必要性が生じたことによるものです。

#### (仮称)新所沢複合施設建設

工事請負契約締結

契約金額 9億4,290万円

契約の相手方 西武・宇津木特定建設工事共同企業体

#### 【電気設備工事】

契約金額 3億2,928万円

契約の相手方 橋本・橋電特定建設工事共同企業体

#### 【機械設備工事】

契約金額 3億9,322万5千円

契約の相手方 貫井・旭特定建設工事共同企業体

20メートル級屈折はしご車の取得

取得金額 9,345万円

取得の相手方 株式会社モリタ東京営業部

### 指定管理者関係

所沢市狭山湖駐車場の指定管理者の指定について  
現指定管理者との協定が今年度で終了となるため、平成22年度から5年間の指定を行うものです。指定する団体 株式会社西武プロ

### 9月定例会の動き

9月3日	本会議 提案理由の説明・議案説明 議員提出議案の上程・採決 常任委員長報告(特定事件)
9月7日	本会議 議案質疑 決算特別委員会の設置
9月8日	委員会 四常任委員会並行審査
9月10・11・14・15・16日	本会議 市政に対する一般質問
9月17日	本会議 常任委員長報告・質疑
9月18日	本会議 修正案の上程・質疑 討論・採決 追加議案の上程・採決 議員提出議案の上程・採決

ので、問題ないと考えている。

本議案については、消防広域化事業費の補正を削除する修正案が出され、無記名投票による採決の結果、賛成15票、反対17票、無効(白票)1票で否決されました。

### 決算特別委員会を

設置しました

平成20年度一般会計、各特別会計、水道事業、病院事業会計の歳入・歳出予算の執行実績を確認し、内容を審査するため、決算特別委員会(定数9人)を設置しました。

9月定例会で付託された決算認定議案12件の審査を閉会中に行います。

#### 《決算特別委員会委員》

- ◎高田 昌彦(会派「翔」)
- 石本 亮三(民主ネット)
- 荒川 広(日本共産党)
- 脇 晴代(共生)
- 水村 篤弘(民主党)
- 吉村 健一(公明党)
- 島村 省吾(市民クラブ)
- 岡田 静佳(市民クラブ)
- 石井 弘(自由民主党)
- ◎:委員長 ○:副委員長

#### パティーズ

指定期間 平成22年4月1日～平成27年3月31日

平成17年度に指定管理にしているから5年間の総括をどのようにしているか。

事故もなく、納付金も規定どおり納入されたので、指定管理の成果はあったと思う。

### 人事案件・その他

■教育委員会委員の任命に同意  
 ・富田常世氏（中新井／再任）  
 ・人権擁護委員の推薦に同意  
 ・新井恒一氏（緑町／再任）  
 ■市道路線の認定・廃止 4路線

### 議員提出議案

「所沢市議会会議規則」の一部改正を提出し、全会一致で可決しました。また、「子どもの医療費のさらなる軽減と医療費助成実施を理由とする国民健康保険に係る国庫負担金の減額措置廃止を求める

意見書」が提出され（7ページ参照）、全会一致で可決しました。

問 産業廃棄物処理業  
 計画書に係る意見

産業廃棄物処理業計画書について県から照会があり、「ダイオキシンを少なくし所沢にきれいな空気を取り戻すための条例」に基づき、議会の意見を求める議案が出され、左記の意見を付しました。

内容は、産業廃棄物中間処分業（破砕施設の新規許可）を行いたい旨の計画書に対するもので、事業計画者は株式会社オーク環境、事業計画地は大字亀ヶ谷字亀寿1-27番1ほか5筆です。

### 諮問第2号 産業廃棄物処理業計画書に係る意見

諮問第2号については、平成21年9月8日現地調査を実施し、協議した結果、次のとおり意見を付すことに決した。

- 1 目が痛いとの近隣住民の訴えもあり、関係法令を遵守し、保管施設の維持管理を徹底した上、安全性を確保し、振動、騒音、臭気、飛散、流出、地下浸透について環境保全対策に万全を期すとともに、水質検査を行うこと。
- 2 営業時間及び機械の稼働時間を遵守し、周辺地域の生活環境の増進に配慮すること。
- 3 廃棄物の保管に際しては、保管期間、保管の高さなど、保管基準を遵守すること。
- 4 事業場内及び近隣周辺は、常に整理整頓に努め、清潔さを維持すること。
- 5 排出事業者については予定引受先を主とすること。県は本意見に反する事実の発生を確認した場合、直ちに操業を停止させ、許可の取り消しを含め、適切な行政指導を行うこと。更新時、事業内容に変更がない場合についても、市に意見照会を求めるよう引き続き検討すること。本意見の結果については、所沢市議会に報告願いたい。付記 本件については、農地の中に当該施設の新規許可を認めるべきではないとする少数意見があったことを付す。

### 地域主権にかかわる施設の運営は?

議員 地域住民の活動拠点の一つであるコミュニティセンターの運営は、コスト面、コミュニティ振興という観点から、どのような主体が望ましいと考えるか。

市民経済部長 市では、サービス向上や経費削減を図るため、指定管理者制度を導入している。今後

### 事業系ごみの分別・削減こそ緊急課題

議員 本市の燃やせるごみの中に混入するプラスチック類の割合は大変高い。その大半は未分別の事業系ごみだが、搬入時のチェック体制の整備について伺いたい。

環境クリーン部長 許可業者には環境クリーン部長 許可業者には更新時の指導と抜き打ち検査を実施している。コンベアで目視するような設備の新設は現時点で難しく、搬入検査の方法の工夫や指導の強化とともに、排出事業者への啓発、指導も行っていきたい。

議員 本市の燃やせるごみの中に混入するプラスチック類の割合は大変高い。その大半は未分別の事業系ごみだが、搬入時のチェック体制の整備について伺いたい。

議員 環境自動車道所沢インターチェンジ周辺は北関東の南の玄関であり、ロケーションとしての価値が高い。物流・産業推進ゾーンの創造に向け、投資できないか。

総合政策部長 流通の要衝として期待できる場所で、税収増にもつながると認識しているが、地域住民との合意形成等も必要であり、第5次総合計画の具体的な取り組みの中で検討していきたい。



### 感染の早期発見・拡大の防止に向けて

議員 新型インフルエンザ流行に対する自治体の冷静な対応が求められている。本市ではどのような支援計画を考えているのか。

危機管理担当理事 発熱相談センターの整備と地域住民への周知、

### 環境・まびく

#### 交通事故の多い交差点の改良を

議員 市内中富の中富交差点は交通量が多く、地域の方から「危ない」という声を聞く。右折車線帯の設置等、スムーズな通行ができ



▲現在の中富交差点

# 市政に対する一般質問

9月定例会では、25人が一般質問を行いました。質問は各議員の多くの質問項目中1項目だけが掲載されています。

### 市民参加で雑木林の維持管理を

議員 緑は本市の魅力の第一で、景観の激変も適切な雑木林の維持管理で改善され、自然環境も豊かになる。継続的に維持管理に取り組み市民組織を作れないか。

環境クリーン部長 公有緑地等の保全管理は、市民参加を得て推進していきたい。継続的な活動に向けてはアンケートで関心や意欲のある方を把握し、組織や効率的な支援方法を検討していきたい。

### 中心市街地の再開発 新たな可能性は?

議員 日東地区の一部の方々が先行街区としての事業実施を希望している。歴史的建造物の保存活用の意向もあり、まちづくり交付金の再申請に向け、これを基幹事業とした提案を検討できないか。

中心市街地整備担当理事 事業の実施がある程度確定した段階で、交付金の適用を判断することになる。建造物活用には事業の組み立てや整備計画の作成が必要で、今後可能性を研究していきたい。

議員 市は、平成10年まで焼却施設からの大量のダイオキシン放出の数値を隠していた。その後なぜ西部クリーンセンターC系炉だけを公表し、当時県には報告しても市民へは報告しなかったのか。

### C系炉の測定結果公表に至った経緯は?

議員 市は、平成10年まで焼却施設からの大量のダイオキシン放出の数値を隠していた。その後なぜ西部クリーンセンターC系炉だけを公表し、当時県には報告しても市民へは報告しなかったのか。

### 診療科目の特色を明確にできないか?

議員 今、専門病院が定着してきている。小児救急医療の取り組みにおいて、市民医療センターに行けば安心というような特色を持たせる改善、改革はできないか。

医療センター事務部長 当医療センターも小児科、内科、健康管理部門の専門性を持った病院と考えている。特に小児初期救急医療の拡充には努めており、当センターの特色の一つと考え、医師の確保についても努力していきたい。

### 基準を民間並みにして待機児童削減を

議員 働きたいので保育園に子どもを預けたいという保護者の切実な声がある。部屋にも保育士にも余裕のある公立保育園で、もっと子どもを受け入れられないか。

子ども未来部長 本年度待機児童数が増加に転じたことから、受け入れ枠の拡大に向け、現在検討している。実施時期は本年度中なるべく早い時期を考えており、それ以降も引き続き多くの児童の受け入れに努めていきたい。



### 高齢者福祉バス 来年度以降も継続を

議員 高齢者福祉バス制度の継続が未定で、安定的に事業を計画できるか不安だとの声を聞いた。同制度は毎年継続されるのか。

保健福祉部長 利用希望も多く、今後も高齢者福祉の増進と介護予防の観点から継続実施していきたい。気候の良い季節の利用と公平な利用機会の提供に向け、現在細部を検討しており、来年度早期に周知できるよう努めていく。

### 市民サービス後退を招かないために

議員 3月末で廃止となる所沢保健所の存続を願う声が多く、市民から上がっている。県と折衝中の



▲保健センター（上安松）



▲公民館で行われた自主事業(柳瀬亭)

**教育長** 小学6年の理科、社会、家庭科で持続可能な社会の実現に関する内容、中学校社会と理科で「持続可能な社会の構築や形成」という文言での指導内容が定められている。現在、これらの内容で学習活動が取り組まれている。

**議員** 保護者の年収が高い世帯ほど、子どもの学力が高いという調査結果がある。年収に左右されない学力形成に向けて、新たな工夫や政策、方向性を伺いたい。

**教育長** 少人数指導や習熟度別学習等、個に応じた指導を実施している。そのために学習支援員等の人員配置や英語に外国人講師を招くなど、政策の充実を図り、格差の是正に向け努力していく。

**年収による学力の格差はよくない**

質問者 民主党 水村 篤弘

**インターネット利用 悪影響への対応は?**

議員 小中学生が携帯電話等有害サイトに接続し、犯罪に巻き込まれる事件が多発している。違法薬物等から子どもたちを守るための対策について伺いたい。

**教育長** 国や県の指導実践資料を全校に配布し、県のネット上の見守り活動推進事業と連携した監視活動も行っている。市独自の指導資料作成、薬物乱用防止教室への講師派遣とともに、事件・事故発生時には迅速に関係機関と連携、対応できるようにしている。

質問者 公明党 福原 浩昭

**さまざまな公演で身近な会場で**

質問者 市民クラブ 杉田 忠彦

**議員** 市民文化センター・ミュージズの自主事業の中で、地域に出張して実施しているアウトリーチ事業が好評である。市の中心部から遠い地域での同事業の回数や規模を充実させ、拡大できないか。

**市民経済部長** 同事業は、市内各地区の要望を踏まえて実施しており、各公民館や学校との実施時期や内容の調整が課題となる。今後同じ地域での複数開催や事業の拡大の可能性について、市文化振興事業団と協議していきたい。

**行政・財政**

**遺族の行政手続きをスムーズにできないか**

質問者 会派「翔」 桑島 健也

**議員** 遺族の行政届け出手続きに対する窓口支援が不十分である。再任用職員の活用等を含め、窓口1か所での対応できるワンストップサービスが実施できないか。

**総合政策部長** 将来的にはワンストップでの対応が望ましい。関連窓口の案内パンフレットは、確実に入手できる設置場所を考慮し、経験豊富な再任用職員による案内は、効果も期待でき検討したい。

**ユーチューブを利用した動画発信は可能か?**

質問者 市民クラブ 荻野 泰男

**議員** 観光PR等に動画投稿サイト「ユーチューブ」を活用する自治体が増えている。コストをかけず全世界に情報配信できる魅力があり、本市でも検討できないか。

**総合政策部長** 多くの分野で活用され、自治体の利用も承知している。掲載費用がかからず、知名度による一定の効果は見込めるが、サイト内の事故等に責任が取れない



▲東西連絡道路予定地(並木)

**経済低迷時代に市長のリーダーシップを**

質問者 会派「翔」 安田 義広

**議員** 財政規模の縮小、硬直化に「あつたか市政」の限界を感じ、思い切った予算の削減と責任ある投資への指示が必要と考えるが、活性化策への所見を伺いたい。

**市長** 厳しい財政状況にあり、限られた財源の中で何を優先すべきか見極めていく必要がある。一方で投資的経費も重要であり、定数や施設の維持管理と経費等の洗い直しを含め、総合的に見極めていく必要性があると考えている。

**米軍所沢通信基地 連絡道路実現に向けて**

質問者 日本共産党 平井 明美

**議員** 米側が東西連絡道路の平面方式を認め、市に応分の費用負担

**選挙を意識した部内資料の扱いは?**

質問者 民進党 石本 亮三

**議員** 先の総選挙の際、候補予定者への公開質問状が保育園の連絡ポケットに配布された。保育園問題との覚書もあることから、こうした現状をどう認識しているのか。

**総合政策部長** 保育園の運営上、任意団体との協力関係に基づいて行われたが、覚書を見る限り、こ

**地方自治の立場で 諸計画の大胆な見直しを**

質問者 日本共産党 荒川 広

**議員** 国の愚策により福祉窓口は多忙による増員となり、保育園民営化の方針は親の怒りを買った。国の押し付けが間違っていたのなら、定員適正化や民間委託化の計画は見直すべきではないか。

**市長** 地方の役割の増大や厳しい財政事情を踏まえ、効率的な行政運営に向けた行政改革は不断に取り組むべきであり、先の計画を掲げた行革大綱を基本方針として、その取り組みの必要性は今後も継続するものと考えている。

**教育・文化**

**増加傾向にある給食費滞納への対策は?**

質問者 自由民主党 大館 靖治

**議員** 支払い能力が低下しながら払わないなど、各自治体が頭を悩ませている給食費の滞納だが、本市ではこれまでどのような対策に取

**民間委託で図書館はどう変わる?**

質問者 民進党 末吉 美帆子

**議員** 市の民間委託化推進計画には図書館も含まれている。民営化や指定管理者制度の導入の方向性と、新設される所沢分館の民間委託の方針について伺いたい。

**教育総務部長** 図書館は収益を生む公共サービスではなく指定管理者はなじまない。その継続、発展には基本業務を職員対応、それ以外の業務を民間委託で検討しており、所沢分館も窓口業務の一部を民間委託の方向で進めている。

**新学習指導要領におけるESDの観点**

質問者 公明党 西沢 一郎

**議員** 地球規模の環境破壊や資源保全が問題化している今、持続可能な開発のための教育(ESD)が重要な理念の一つと位置づけられた。本市の小中学校ではどのように取り組まれているのか。

**可決された意見書**

**子どもの医療費のさらなる軽減と医療費助成実施を理由とする国民健康保険に係る国庫負担金の減額措置廃止を求める意見書**

意見書を行政機関等に提出し、議会としての意思を表明します。

子どもの医療費に関しては、急速な少子高齢化を背景に、国において子育てを支援をする観点から、平成14年の医療制度改革で3歳未満児の窓口での医療費負担を3割から2割に引き下げる措置が講じられ、さらに本年4月からは、この措置を義務教育就学前まで拡大することとされている。一方、全国の地方公共団体においても同様の観点から、子どもの医療費助成制度を独自に実施・拡充してきており、今や、全国すべての都道府県において実施されている状況にある。

しかし国は、こうした子どもの医療費の軽減措置を講じる一方で、子どもの医療費助成はじめ、福祉医療制度として経済負担の軽減を図っている医療費助成などを実施している地方公共団体の運営する国民健康保険に係る国庫負担金については減額算定を行っており、国民健康保険財政運営上大きな支障となっている。

よって国会及び政府は、子育て支援の観点から、子どもの医療費の助成制度を国において早急に制度化するとともに、十分な財源措置を講じること。また今後とも、安定的に安全で質の高い医療を提供していく必要および福祉的観点から実施されている医療費の公的負担制度の重要性や必要性を鑑み、国民健康保険に係る国庫負担金の減額算定措置を廃止するよう強く要望する。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣  
財務大臣 厚生労働大臣



**閉会中の議会活動から**

■教育福祉常任委員会  
特定事件「障害者福祉について」、福祉タクシーの制度改革案の説明を受けた後、質疑を行いました。

■市民環境常任委員会  
特定事件「廃棄物・リサイクルについて」、東部クリーンセンターにおいて、廃プラスチック類混合焼却実証試験について視察を行いました。また、西部クリーンセンター基礎調査報告書の説明を受けた後、質疑を行いました。

■特定事件「農業・商業・工業について」は、冊子「所沢の商業」

■建設水道常任委員会  
特定事件「市街地整備について」、JR中央線武蔵小金井駅の連続立体と駅前再開発の状況を視察しました。引き続き、稲城市を訪れ、JR南武線連続立体交差事業について説明を受けた後、現地を視察しました。

このほか、新所沢駅西口地区の都市計画の変更について説明、報告を受けた後、質疑を行いました。

■議会運営委員会  
6月に試行導入した一問一答方式を含め、一般質問に関する協議を行いました。

**次の定例会は11月30日からの予定です。傍聴をお待ちしています。**

本会議インターネット中継もぜひご利用ください。  
アドレス <http://www.gikaitv.net/dvl-tokorozawa/>  
視力障害のある方に「声の議会報」を発行していますが、新たにCDでご案内するダイジェスト版を開始しました。ご利用を希望される方は議会事務局までご連絡ください。



請願・陳情審議の結果			
	件名	提出者	結果
9月定例会分	○請願第4号 元所沢市生涯学習センター施設の安定した状態での継続利用を求める件	柴田 健さん(上新井) ほか10,602人	採 択 (全会一致)
	○請願第5号 中央公民館移転後の跡地存続を願う件	泉町町会 会長 大沢漢次さん(泉町)	採 択 (全会一致)
	○請願第6号 所沢市の歴史ある旧跡三富新田・集団農用地内の富岡地区最終処分場候補地に最終処分場を設置することのないよう請願する件	前田俊宣さん(中新井) ほか568人	採 択 (多数)
	○請願第7号 新所沢駅西口旧ラオックス跡地への、パチンコ店の出店計画について、適切な指導をお願いしたき件	新所沢団地自治会 会長 稲津昌幸さん(緑町) ほか1,730人	採 択 (全会一致)
	○陳情第1号 所沢市立所沢幼稚園 来年度園児募集停止の撤回を求める件	黒子洋子さん(北所沢町) ほか1人	不採 択 (賛成少数)
前定例会からの継続審査分	○請願第3号 国民健康保険税の大幅引下げについて	所沢社会保障推進協議会 会長 金子純男さん(西新井町) ほか5,037人	不採 択 (賛成少数)

## 市議会3か月

- 6月30日 市民環境常任委員会
- 7月7日 議会運営委員会
- 13日 建設水道常任委員会
- 16日 代表者会議
- 議会報・図書室委員会
- 23日 教育福祉常任委員会
- 27日 市民環境常任委員会
- 28日 建設水道常任委員会視察
- 8月4日 代表者会議/議会運営委員会
- 21日 代表者会議
- 27日 代表者会議/議会運営委員会
- 9月3~18日 第3回定例会
- 14日 議会報・図書室委員会



意見が分かれた請願に対する会派の態度 ○ 賛成 × 反対 — 採決に加わらず	市民クラブ	公明党	日本共産党	会派「翔」	民主リネッパトル	自由民主党	民主党	共 生	会派「礎」	結 果
	(7人)	(6人)	(6人)	(4人)	(4人)	(3人)	(2人)	(1人)	(1人)	
請願第3号	×	×	○	× <sup>3人</sup> - <sup>1人</sup>	×	×	×	○	×	不採 択
請願第6号	○	白票	○	○	○ <sup>3人</sup> 白票 <sup>1人</sup>	× <sup>1人</sup> 白票 <sup>2人</sup>	白票	○	○	採 択 (記名投票)

- 陳情第1号は、無記名投票による採決の結果、賛成14票、反対19票で不採択となりました。
- 請願第8号「市民大学2年制の維持・拡充を求む」については、審査前に請願者により取り下げられました。

## 討 論

### 請願・陳情に 賛成×反対します

#### ■請願第3号■

##### ●賛成(採択を主張)●

- ・国保税の大幅な引上げには多くの被保険者から驚きの声が寄せられた。平成20年度の国保会計への繰入れは15億円も減額されており、過去最高の失業率や社会保障制度改悪の中、市民の負担を軽減すべきである。

#### ■請願第6号■

##### ●賛成(採択を主張)●

- ・本請願の候補地は歴史ある旧跡・三富新田で、都市近郊農業の中心地域であり、総合的な視点から見て候補地から外すべきである。

#### ■陳情第1号■

##### ●反対(不採択を主張)●

- ・市立所沢幼稚園の園児募集停止については、5年間に渡り「市立幼稚園運営協議会」の慎重な審議、答申を経て行われるもので、やむを得ない決定だと判断する。

##### ●賛成(採択を主張)●

- ・入園の条件を満たす市民の権利の制限は、条例によるべきである。
- ・市立幼稚園の廃止を前提とした募集停止でありながら、廃園の議決をしていないのは問題である。

## 編 集 後 記

今議会では、建設水道常任委員会の請願審査の過程で、開発業者に参考人聴取を求めたり、教育福祉常任委員会で議員同士の自由討議を行ったり、一般質問を「一問一答・回数制限なし」で行う議員もいて活性化しています。皆さんのご意見・ご感想をお寄せください。(浅)

- 委員長 水村 篤弘
- 副委員長 石井 弘
- 委員 菅原 恵子 末吉美帆子
- 荻野 泰男 吉村 健一
- 大石 健一 高田 昌彦
- 浅野美恵子

連絡先 議会事務局調査担当  
(TEL04-2998-9256/FAX04-2998-9222)